

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 11 月 2 日 (2006.11.2)

【公開番号】特開 2005-240940 (P2005-240940A)

【公開日】平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)

【年通号数】公開・登録公報 2005-035

【出願番号】特願 2004-53410 (P2004-53410)

【国際特許分類】

**F 1 6 H 55/06 (2006.01)**

**B 2 9 C 45/14 (2006.01)**

**C 0 8 J 5/00 (2006.01)**

**C 0 8 K 7/00 (2006.01)**

**C 0 8 K 7/14 (2006.01)**

**C 0 8 L 77/00 (2006.01)**

**F 1 6 H 55/17 (2006.01)**

**B 2 9 K 77/00 (2006.01)**

**B 2 9 K 105/22 (2006.01)**

**B 2 9 L 15/00 (2006.01)**

【F I】

F 1 6 H 55/06

B 2 9 C 45/14

C 0 8 J 5/00 C F G

C 0 8 K 7/00

C 0 8 K 7/14

C 0 8 L 77/00

F 1 6 H 55/17 Z

B 2 9 K 77:00

B 2 9 K 105:22

B 2 9 L 15:00

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 9 月 14 日 (2006.9.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

金属製芯管の外周に、ガラス繊維を 10 ～ 40 質量％及びテトラポット状酸化亜鉛ウイ  
スカを 3 ～ 20 質量％の割合で含有するポリアミド樹脂組成物からなり、その外周面にギ  
ヤ歯が形成された樹脂部を一体化してなることを特徴とする樹脂歯車。

【請求項 2】

ガラス繊維の平均繊維径が 6 ～ 8  $\mu$ m であることを特徴とする請求項 1 記載の樹脂歯車

。

【請求項 3】

ウォームホイール、はすば歯車、平歯車、かさ歯車またはハイポイドギアであることを  
特徴とする請求項 1 または 2 記載の樹脂歯車。